

このページは自動的に翻訳されています。注意：ドイツ語版と英語版のみ法的拘束力があります。

Information Regarding Data Protection on the SupplyOn-websites

2020年10月15日からのバージョン3.0

1. 管理者の氏名及び連絡先

SupplyOn AG

ルートヴィヒ通り49

85399 Hallbergmoos

電話番号 49 811 99997 0

電子メール datenschutz@supplyon.com

2. 管理者データ保護責任者の連絡先

SupplyOnのデータ保護責任者は以下の通りです

datenschutz süd GmbH

Wörthstraße 15

97082 ヴェルツブルク

電話番号 49 931 304976 0

電子メール datenschutz@supplyon.com

3. 処理の目的と法的根拠

i. 個人情報の収集と処理

通常、お客様は個人情報を提供することなく当サイトを閲覧することができます。個人データは、例えば、電子メールでのお問い合わせ、ウェブフォームへのご記入、ログイン、トレーニングコース、ウェビナー、イベントへのご登録など、お客様が個人データを提供された場合にのみ収集され、さらに処理されます。もちろん、この個人データは機密情報として扱われます。処理は、お客様がデータを提供された目的に厳密に限定されます。この枠組みにおけるお客様の個人データ処理の法的根拠は、Art.6 para.1 lit. f GDPRに記載されています。

お客様が当社の契約上のパートナーになることを決定した場合、当社は契約関係の枠組みの中で、Art.6 para.1 lit. お客様の個人情報の収集、処理および使用の目的、範囲については、契約締結時に当社から通知されます。

ii. 利用データ

お客様が当社のウェブサイトアクセスすると、当社のプロバイダーのウェブサーバーは次のデータを保存します：お客様のインターネットサービスプロバイダまたはプロキシのIPアドレス、セッションクッキー、使用したウェブブラウザ、お客様がアクセスしたウェブサイト、お客様がアクセスしたページ、アクセスした日時、転送されたデータ量、アクセス状況（ページが見つかった/見つからなかったなど）。

これらの情報は、ウェブサイトの技術的な送信と安全なサーバー運用のために必須です。これらのデータは、運営および統計の目的でのみ評価されます。このような評価により、当社ウェブサイトは安全に運営し、お客様のニーズに合わせて最適化することができます。商業的または非商業的な目的で、個人を特定した評価や第三者へのデータの提供は行われません。このような枠組みでお客様の個人情報を処理する法的根拠は、Art.6 para.1 lit. f GDPRに記載されています。

当社は、ウェブサイトの処理または利用に必要でなくなった時点で、利用データを消去します。

iii. 技術的に必要なクッキー

当社のインターネットプレゼンスおよびその他のウェブベースのオファーを利用する際、当社のお客様のユーザーセッションを識別するためにセッションクッキーを使用します。クッキーは、訪問者のインターネットブラウザのキャッシュにローカルに保存される小さなテキストファイルです。これにより、お客様のブラウザに一意の識別子が付与され、お客様のブラウザと当社のアプリケーション間の双方向通信が可能になります。ここに記載されているセッションクッキーは、使用するために必要なものです。当社は、分析、追跡、広告の目的で、これらの必須クッキーを使用することはありません。これらのクッキーは、特定の設定に関する情報のみを含み、特定の個人と関連付けることができない場合があります。また、ユーザーガイダンス、セキュリティ、サイトの運営を可能にするために必要な場合もあります。

ブラウザの設定で、クッキーの配置について通知するように設定することができます。これにより、クッキーの使用方法に関する透明性のある情報を得ることができます。ブラウザの設定でクッキーを無効にすることも可能です。ただし、クッキーを無効化するとSupplyOn-Portalへのログイン、トレーニングへの登録及びアクセスができなくなります。この枠組みにおける利用者の個人データ処理の法的根拠は、Art.6 para.1 lit. f GDPRに記載されています。

ブラウザにより転送されたクッキーは、利用者の責任において削除してください。ブラウザを閉じたときにクッキーが自動的に削除されるようにブラウザを設定してください。ブラウザを閉じる際のクッキーの削除には、いわゆるオプトアウトクッキーも含まれる場合がありますのでご注意ください。

iv. 任意クッキー | トラッキング

当社のインターネットプレゼンスおよびウェブベースのオファーを利用する際の需要志向の設計のために、当社はウェブ分析ツールMatomoを使用しています。Matomoは仮名に基づいてユーザープロフィールを作成します。この目的のため、恒久的なクッキーがお客様の端末に保存され、弊社によって読み取られます。このようにして、繰り返し訪れるユーザーを認識し、カウントすることができます。

データ処理は、Art.6 para.1 S. 1 lit. a GDPRに基づき、当社のバナーから同意を得た場合、データ処理は同意に基づいて行われます。明示的な同意がない場合SupplyOnは技術的に必要なCookieのみを使用します。同意を得た場合、当社はマーケティング及び統計目的でもクッキーを使用します。

[ここで、全てのクッキーのリストをダウンロードし、クッキーを管理することができます。](#)

いつでも同意を取り消すことができます。このリンクの指示に従って、当社のバナーから適切な設定を行ってください。

v. お問い合わせフォーム

お問い合わせフォームのご利用には以下の情報が必要です：

1. 会社名
2. 姓名、役職、職位
3. Eメールアドレスと電話番号
4. ご興味のある分野
5. コメント（ご要望/お問い合わせ）

これらのデータの一部は、特定のユーザーにのみ提供される特定のコンテンツへのアクセスを提供するためにも収集されます。

お問い合わせを処理するために、お客様のデータは米国のサービスプロバイダーが管理するCRMシステムに保存されます。このサービスプロバイダーとの契約上の保護措置により、適切なレベルのデータ保護が確保されています。お客様のデータは、ご請求いただいた情報の送付およびお問い合わせの処理にのみ使用されます。この枠組みにおけるお客様の個人データ処理の法的根拠は、Art.6 para.1 lit. f GDPRに記載されています。

vi. ニュースレター

SupplyOnサービスの範囲内で、SupplyOnニュースに関する情報を提供します。SupplyOnニュースに関する情報をEメールで送信することを許可した場合、利用者のデータは、GDPR 6項1号fに基づき処理されます。6 para.1 sent.1 lit. a GDPRに基づいて処理されます。さらに、これと同じ根拠に基づき、同意の上、当社は、あなたが当社ニュースレターを含むEメールを開封したかどうか追跡することができます。Eメールトラッキング。SupplyOn-Servicesの利用者は、利用者プロフィールのデータ保護設定を編集することで、いつでも同意を取り消すことができます。または、datenschutz@supplyon.com宛に電子メールを送信するか、電子メールの最後にある適切なリンクをクリックすることで、同意を取り消すことができます。同意が取り消された場合、当社は当該データの処理を中止します。

vii. サポートフォーム

サポートフォームをご利用いただくには、以下の情報が必要です：

1. 姓名
2. 貴社名
3. SupplyOnを通じて協力するあなたの顧客
4. メールアドレス及び電話番号
5. 対象分野及びリクエストの優先順位
6. サポートセンター
7. メッセージ（サポートリクエスト）
8. サポートリクエストに関連してお送りいただく添付ファイル（オプション）（スクリーンショットなど

お客様のデータは、関連するチケットシステムで処理されます。使用されるチケットシステムは、当社のサービスプロバイダーによって管理されます。サービスプロバイダーは、お客様の問い合わせを処理するために、委託されたデータ処理の枠組みの中で、指示に従って当社のために働きます。サービスプロバイダーとは、適切なセキュリティ対策と適切なレベルのデータ保護を確保するための契約上の保護措置を講じています。当社は、お客様のデータをお問い合わせの処理にのみ使用します。この枠組みにおけるお客様の個人データ処理の法的根拠は、Art.6 para.1 lit. f GDPRに記載されています。

viii. SupplyOn企業ブログの共有機能

個人データを保護するため、弊社はソーシャルプラグインを弊社ウェブサイトには直接統合していません。ユーザーが当社ウェブサイトへアクセスする際、Facebook、Twitter、XINGまたはGoogleなどのソーシャルメディアサービスにデータが送信されることはありません。したがって、第三者がプロフィールを作成することはできません。

ただし、Facebook、Twitter、XING、Googleなどのソーシャルメディアを通じて、当社の企業ブログの記事を簡単に共有することはできます。共有ボタンは、選択したソーシャルメディアプラットフォームにリンクを送信します。あなたのネットワークと共有するには、適切なソーシャルメディアサービスにサインインする必要があります。

ix. 統合ビデオ

当社のウェブサイトのいくつかのページでは、当社のサーバーに保存されていないYouTubeのビデオを埋め込んでいます。このように、ビデオを埋め込んだウェブページを呼び出すと、サードパーティのコンテンツが自動的に読み込まれることはありません。このため、サードパーティのプロバイダには何の情報も与えません。プレビュー画像をクリックした後にのみ、サードパーティのコンテンツが再ロードされます。これにより、第三者のプロバイダは、お客様が当社のページをダウンロードしたという情報と、このコンテキストにおける使用データとして技術的に必要な情報を受け取ります。当社は、第三者プロバイダによるさらなるデータ処理について言及しましたが、これには何の影響力もありません。プレビュー画像をクリックすると、第三者プロバイダのコンテンツを再読み込みすることに同意したことになります。埋め込みはArt.6 para.1 sentence 1 lit. a GDPRに基づくお客様の同意に基づいて行われます。多くのビデオの埋め込みにより、お客様のデータはEUまたはEEA域外で処理されることにご注意ください。国によっては、当局がお客様に通知することなく、セキュリティおよび安全対策の監視目的でデータにアクセスするリスクや、不服申し立ての権利を有する場合があります。当社が安全でない第三国にサプライヤーを有し、お客様が同意する場合、安全でない第三国においてArt.49 para.1 lit. お客様がサムネイルである場合、第三者プロバイダのコンテンツは即座にリロードされた状態で表示されます。他のサイトでこのようリロードを希望しない場合は、サムネイルをクリックしないでください。

4. EU/EEA域外の個人データの受領者およびサービスプロバイダーについて

当社のウェブサイトを訪問されたお客様の個人情報は、サービスプロバイダーに提供されることがあります。これらのサービスプロバイダーは、GDPR第28条に従って委託されたデータ処理契約の枠組みの中で厳密な指示の下で行動するか、または当社がお客様の個人データを転送しますArt.28 GDPRに準拠した委託データ処理契約の枠組みの中で厳密な指示の下で行動するか、またはArt.6 para.1 GDPRの法的根拠に基づいて個人情報を送信します。サポートを提供するサービスプロバイダーがEU/EEA域外に本社を置く場合、当社は適切な保証（例Art.46 para.2

5. データ消去の基準

当社ウェブサイトへのアクセス中に取得されたお客様の個人データは、処理の根拠が適用されなくなった時点で消去されます。これに関する詳細は、上記の目的の下に記載されています。

6. 既存の権利アクセス、修正、消去、制限、異議申し立て、データポータビリティ、監督機関への申し立て

データ主体は、GDPR第17条に記載された理由のいずれかに該当する場合、管理者から自己に関する個人データについて通知を受ける権利、および不正確なデータの修正または削除を受ける権利を有しますArt.17 GDPRに記載されている理由のいずれかに該当する場合、例えば、そのデータが追求された目的に対してもはや必要でない場合などです。またArt.18 GDPRに記載された条件のいずれかに該当する場合、処理を制限する権利もありますArt.18 GDPRに記載されている条件のいずれかが存在する場合、およびArt.20の場合は、データを転送する権利もあります。データがArt.6 para.1 lit. e)公務の遂行または公共の利益の保護のためのデータ処理)またはlit. f)正当な利益を追求するためのデータ処理)に基づいてデータが収集された場合、データ対象者は、その特定の状況から生じる理由により、いつでもデータ処理に反対する権利を有します。ただし、データ主体の利益、権利および自由を凌駕する、保護に値するデータ処理に関する検証可能な説得力のある理由がある場合、またはデータ処理が法的請求の主張、行使または弁護に役立つ場合はこの限りではありません。

さらに、データ対象者は、自分に関するデータ処理がデータ保護規定に違反していると考えた場合、監督機関に苦情を申し立てる権利を有するものとします。特に、不服申立権は、データ対象者が居住する、または違反の疑いが生じた加盟国の監督当局に対して行使することができます。サプライオンの管轄監督機関は、Bayerisches Landesamt für Datenschutzaufsicht, Promenade 27 (Schloss), 91522 Ansbach, Germanyです。

7. 個人データを提供しなかった場合の結果

個人情報の開示は、法律や契約により要求されるものではなく、契約締結に必要なものでもありません。SupplyOnウェブサイトの利用者は、個人データを提供する義務はありません。個人データを提供しない結果、SupplyOn-webサイト上の特定のコンテンツ及びサービスが利用できなくなり、SupplyOn-webサイト利用の利便性が制限される可能性があります。